

第4回:「誠実」と「賢明」のあいだ

上海に10年も駐在した友人から聞いた話だが、彼が久々の東京勤務に戻って驚いたのが、職場で使用するビジネス用語に外来語が以前にも増して氾濫していることだという。インキュベータやコンパイラのように、新しい概念であるがゆえに日本語に翻訳しづらい用語が多いことも理由の一つだが、近年日本人の漢字読解や造語の能力が大きく低下しているのは紛れもない事実である。

漢字はもともと中国渡来の文化であるが、日本人はこれを大事に育てた。明治の日本人は近代国家を築くために欧米に学び、各国の学術文献を必死になって解読し、サイエンスやポリシーといった外国語を全て漢字に置き換えた。日本に遅れて近代化を図った中国は数多くの若者を日本に留学させ、日本人が漢字に翻訳した学術用語を中国に持ち帰り、中国語としてそのまま取り入れた。

問題:以下の文章に登場する名詞の中で、中国に昔からあった言葉を述べよ。

「中華人民共和国を指導する重要思想は、毛沢東思想と鄧小平理論である」

解答:中華、毛沢東、鄧小平

いま中国で使用されている学術関連用語の7割超はメイドインジャパンとも言われている。従って「共産主義」「階級闘争」「軍国主義」のように明治時代に日本人が発明した言葉は中国でもほぼ通用すると考えてよいだろう。

いま上海を中心とする長江デルタ地帯で10万人近い日本人が生活しており、中国語のできない駐在員がますます増えているという。中国語を知らない日本人が頼りにするのが中国人との筆談である。筆談はたしかに便利だが注意しなければいけないのは、日本語には中国から伝わった外来語(漢語)や、「哲学」のように自ら発明した単語とは別に、昔から日本古来の「大和言葉」があり、これは中国人には理解できない。

むかし中国の訪日視察団が日本を代表する某メーカーを訪問した時のこと。工場に貼られている標語を見て団員たちは驚愕したという。彼らは(当然)漢字を中国語として読んだ。

標語:油断一秒 怪我一生

翻訳:もし油が一秒でも切れてしまったら、一生オレのことを非難してくれ

「おお!日本労働者の何と壮絶な決意であることか。われわれも滅私奉公の精神を見習う必要がある」と一同感動したという。実は、「油断」も「怪我」も当て字として漢字を利用しただけの大和言葉だから中国で通じるわけがないのである。中国語が厄介なのは、日本の大和言葉が中国では「油断」のように別の意味を持つことがしばしばある。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

中国語でレターは「信」であり、日本語の「手紙」はトイレットペーパーを意味する。観光旅行中に中国人女性と知り合い恋に落ちた日本人青年が別れに臨み、彼女に「日本に帰ったら、あなたの『手紙』が欲しい」などと耳元で囁いたら、百年の恋も一気に冷め、変態扱いされかねないので注意が必要である。

明治の日本人の漢字造語能力は中国を凌いでいたようだが、最近では中国に軍配が上がる。ハッカーを「黑客」、ブログは「博客」、フラッシュメモリーは「閃光存儲器」などなかなか余韻を含んだ新語が多いようである。

漢字一つとっても日中両国は長い交流の歴史を有し、相互依存の深い関係で結ばれているのだが、その両国の関係が近年ギクシャクしているのは大変残念なことである。しかし、あまり深刻に悩む必要はない。日本人は「誠実」、中国人は「賢明」な国民である。両国関係の悪化に伴う経済的・政治的な得失を冷静に分析すれば自暴自棄の行動に走るはずはないのである。

ただ関係改善には何らかのきっかけが必要である。文化的イベントとして、日中両国で外来語の漢字翻訳のプロジェクトを立ち上げ、両国で通用する造語の共同開発を進め、政府やマスメディアがこれを応援すれば、お互いの距離がもっと縮まり、つまらぬ誤解や摩擦を回避できると思うのだが。少なくとも海底ガス田の共同開発よりは実現性が高いだろう。(了)

平成 20 年 5 月 13 日

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 121 号
日本証券業協会・投資信託協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2075% (税込み) (約定代金が 260,869 円以下の場合、3,150 円 (税込み)) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大 0.8400% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0840% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.20% (税込み) (約定代金が 2,625 円に満たない場合は、2,625 円 (税込み)) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3

